**UNIT 7**

Summary （　　）に適切な語句を補い，各段落の要約を完成させなさい。

１ 現在のサハラ砂漠→過去の意外な事実－１

サハラ砂漠は世界で最も大きな砂漠で，①（　　　　　　　　　　　）と同じくらいの大きさである。降雨量は非常に少なく，年間10センチ，中には2センチに満たないところもあり，最も乾燥した場所だと②（　　　　　）に1回しか雨が降らない。

↓生きものの少ない現在

２ 現在のサハラ砂漠→過去の意外な事実－２

サハラ砂漠には③（　　　　　　　）が流れているものの，そこでは100に満たない小さな集落の生活を支える水しか得られない。しかし，かつてそこは緑の多い地域だった。

↓緑豊かだった昔

３ １万年～数千年前のサハラ砂漠

約１万年前のサハラ砂漠の④（　　　　　）は今とまったく違っていた。そこは自然豊かで，数多くの⑤（　　　　　）が生息していた。また，人も今より多く住んでおり，最初のうちは⑥（　　　　　）や釣り，やがて⑦（　　　　　）や牧畜を営むようになっていった。

↓どう変化したのか？

４ 転換点

約6千年前に（　④　）が変化し始め，⑧（　　　　　）年以上の期間をへて，今日のような乾燥した砂漠になったのである。

【解答】

①アメリカ合衆国　　②100年　　③ナイル川　　④気候　　⑤動物　　⑥狩り

⑦農耕　　⑧2千［2000］